

和歌山県商工観光労働部
(公営企業会計)
第3次中期経営計画
中間報告書

平成29年9月

和歌山県商工観光労働部商工労働政策局公営企業課

目 次

1 概 要.....	1
2 工業用水道事業	
(1) 将来需要予想	2
(2) 財政計画	3
(3) 投資計画	5
(4) 財政健全化への取組等	7
3 土地造成事業	
(1) 財政計画	8
(2) 投資計画	11
(3) 財政健全化への取組等	12

(このページは、白紙です。)

1. 概要

平成 27 年 3 月に「和歌山県商工観光労働部（公営企業会計）第 3 次中期経営計画－経営 5 か年計画－（平成 27 年度～平成 31 年度）」を策定し、工業用水道事業及び土地造成事業の経営基盤強化への取り組みを行ってきたところですが、平成 27 年及び平成 28 年を評価対象期間とした中間評価を行うものです。

まず、工業用水道事業会計では、給水収益は計画額とほぼ同額を確保しましたが、海南市からの導水管更新工事の受託額の減少により営業外収益が計画より約 4 億円減少したため、収益的収入も計画額に比べ約 4 億円減少しました。

一方、営業費用は修繕費や動力費が計画額を約 2 億円、営業外費用も海南市からの受託額の減少により約 4 億円下回ったため、収益的支出は計画額に比べ約 7 億円下回りました。そのため、純利益は計画額に比べ約 2.8 億円増加しました。

つぎに、土地造成事業会計については、平成 27 年度及び平成 28 年度の 2 カ年で、3 件 8,955 ㎡の企業用地の売却を行ったものの、営業収益は計画額を約 7 億円下回りました。

一方、割賦未収金の回収等から生じたキャッシュインフローを企業債の繰り上げに充当した結果、平成 28 年度末における企業債残高は約 58 億円となり、計画額を約 5.5 億円上回る早期償還を行いました。

なお、同期間中に土地評価損が約 5.3 億円発生していますが、土地価格の下落率は徐々に減少しつつあり、評価損額も縮小しつつあります。

2 工業用水道事業

(1) 将来需要予想

【契約水量等の状況】

契約水量等については、計画通りに推移しました。

○平成27年度

(m³)

平成27年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
契約 水量	有田川第1	6,000	6,000	0	100.0%
	有田川第3	68,000	68,000	0	100.0%
	紀の川第2	66,850	66,850	0	100.0%
合計		140,850	140,850	0	100.0%
計画給水量		227,860	227,860	0	100.0%
施設能力		227,860	227,860	0	100.0%

○平成28年度

(m³)

平成28年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
契約 水量	有田川第1	6,000	6,000	0	100.0%
	有田川第3	68,000	68,000	0	100.0%
	紀の川第2	66,850	66,850	0	100.0%
合計		140,850	140,850	0	100.0%
計画給水量		227,860	227,860	0	100.0%
施設能力		227,860	227,860	0	100.0%

(2) 財政計画

【収益的収支の状況】

○平成27年度

収益的収入については、給水収益はほぼ計画額通りであったものの、海南市からの受託事業収益の減少により、計画額を約0.7億円下回りました。

収益的支出については、退職給付引当金の引当により人件費が計画額を上回ったものの、修繕費・動力費等の減少により営業費用で計画額を約1億円下回りました。また、営業外費用も受託事業費用の減少により計画額を約0.7億円下回りました。営業費用と営業外費用をあわせた収益的支出全体では計画額を約1.8億円下回りました。

その結果、当期純利益は計画額を約1億円上回りました。

(単位：千円、税抜)

平成27年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
収益的収入	営業収益	620,100	640,109	△ 20,009	96.9%
	給水収益	592,814	586,019	6,795	101.2%
	営業雑収益	27,286	54,090	△ 26,804	50.4%
	営業外収益	220,402	272,909	△ 52,507	80.8%
	収益的収入計	840,502	913,018	△ 72,516	92.1%
収益的支出	営業費用	566,656	669,970	△ 103,314	84.6%
	人件費	180,957	168,793	12,164	107.2%
	修繕費	39,675	73,081	△ 33,406	54.3%
	動力費	77,207	112,847	△ 35,640	68.4%
	減価償却費	175,126	180,243	△ 5,117	97.2%
	その他	93,691	135,006	△ 41,315	69.4%
	営業外費用	124,762	201,003	△ 76,241	62.1%
	収益的支出計	691,418	870,973	△ 179,555	79.4%
経常損益	149,084	42,045	107,039	354.6%	
特別利益	0	0	0	-	
特別損失	0	5	△ 5	0.0%	
当期純利益	149,084	42,040	107,044	354.6%	

○平成28年度

収益的収入については、給水収益はほぼ計画額通りであったものの、海南市からの受託事業収益の減少により、計画額を約3.5億円下回りました。

収益的支出については、人件費・修繕費・動力費等の減少により営業費用で計画額を約1.9億円下回りました。また、営業外費用も受託事業費用の減少により計画額を約3.3億円下回りました。営業費用と営業外費用をあわせた収益的支出全体では計画額を約5.2億円下回りました。

その結果、当期純利益は計画額を約1.7億円上回りました。

(単位：千円、税抜)

平成28年度		実績額①	計画額②	差額①-②	進捗率①/②
収益的収入	営業収益	650,333	648,475	1,858	100.3%
	給水収益	586,009	584,418	1,591	100.3%
	営業雑収益	64,324	64,057	267	100.4%
	営業外収益	245,126	594,420	△ 349,294	41.2%
	収益的収入計	895,459	1,242,895	△ 347,436	72.0%
収益的支出	営業費用	468,347	657,805	△ 189,458	71.2%
	人件費	163,850	176,831	△ 12,981	92.7%
	修繕費	8,123	100,403	△ 92,280	8.1%
	動力費	72,705	112,847	△ 40,142	64.4%
	減価償却費	154,009	158,289	△ 4,280	97.3%
	その他	69,660	109,435	△ 39,775	63.7%
	営業外費用	167,187	495,003	△ 327,816	33.8%
収益的支出計	635,534	1,152,808	△ 517,274	55.1%	
経常損益	259,925	90,087	169,838	288.5%	
特別利益	0	0	0	-	
特別損失	0	0	0	-	
当期純利益	259,925	90,087	169,838	288.5%	

(3) 投資計画

【資本的収支の状況】

○平成27年度

資本的収支については、資本的支出で建設改良費の実績が計画額を約0.9億円下回りました。

これは、有田川第1事業所の「隧道内配水管更新外設計業務」及び有田川第3事業所の「取水施設改良工事」を翌年度に繰越した等の理由によるものです。

(単位：千円)

平成27年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
資本的収入	企業債	0	0	0	-
	補助金	0	0	0	-
	固定資産売却代金	0	0	0	-
	工事負担金	0	0	0	-
	その他	0	0	0	-
	資本的収入計	0	0	0	-
資本的支出	建設改良費	172,411	262,249	△ 89,838	65.7%
	国庫補助金返還金	0	0	0	-
	他会計貸付金	0	0	0	-
	その他	0	10,000	△ 10,000	0.0%
	資本的支出計	172,411	272,249	△ 99,838	63.3%

■事業所別建設改良費

(単位：千円)

平成27年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
建設改良費	有田川第1	2,699	40,612	△ 37,913	6.6%
	有田川第3	27,790	76,728	△ 48,938	36.2%
	紀の川第2	140,141	144,671	△ 4,530	96.9%
	管理センター	183	238	△ 55	76.9%
	業務設備	1,598	0	1,598	-
	計	172,411	262,249	△ 89,838	65.7%

○平成28年度

資本的収支については、資本的支出で建設改良費の実績が計画額を約4.8億円下回りました。

これは、有田第1及び第3事業所で計画していた「運転支援システム更新工事」及び有田川第1事業所で計画していた「隧道内配水管更新工事」の施工に遅れが生じたためですが、いずれの工事も平成29年度に着工済みとなっています。

(単位：千円)

平成28年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
資本的収入	企業債	0	0	0	-
	補助金	0	0	0	-
	固定資産売却代金	0	0	0	-
	工事負担金	0	0	0	-
	その他	0	0	0	-
	資本的収入計	0	0	0	-
資本的支出	建設改良費	54,103	534,796	△ 480,693	10.1%
	国庫補助金返還金	0	0	0	-
	他会計貸付金	0	0	0	-
	その他	0	10,000	△ 10,000	0.0%
	資本的支出計	54,103	544,796	△ 490,693	9.9%

■事業所別建設改良費

(単位：千円)

平成28年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
建設改良費	有田川第1	22,832	220,296	△ 197,464	10.4%
	有田川第3	16,215	141,619	△ 125,404	11.4%
	紀の川第2	15,056	172,881	△ 157,825	8.7%
	管理センター	0	0	0	-
	業務設備	0	0	0	-
	計	54,103	534,796	△ 480,693	10.1%

(4) 財政健全化への取組等

【定員の状況】

平成28年度は、計画を1名下回りました。

(単位：人)

平成27年度	実績①	計画②	差額①-②	①/②
職員数	21	21	0	100.0%

(単位：人)

平成28年度	実績①	計画②	差額①-②	①/②
職員数	21	22	△1	95.5%

3 土地造成事業

(1) 財政計画

【収益的収支の状況】

○平成27年度

収益的収入については、土地売却収入で、西浜工業団地で2社に4,209㎡、橋本工業団地で1社に4,746㎡の売却を行ったものの計画額を約2.8億円下回りました。一方、賃料収入が計画額を上回り、収益的収入全体では計画額を約2.5億円下回りました。

収益的支出については、一般管理費の縮減を行ったものの、土地評価損を約3.3億円計上したため、営業費用は計画額を約0.7億円上回りました。

その結果、約0.9億円の当期純損失となり、計画額を約3.1億円下回りました。

(単位：円)

平成27年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
収益的収入	営業収益	330,491	583,078	△ 252,587	56.7%
	土地売却収益	202,781	478,777	△ 275,996	42.4%
	営業雑収益	127,710	104,301	23,409	122.4%
	営業外収益	188,148	188,079	69	100.0%
	他会計補助金	157,000	157,000	0	100.0%
	その他	31,148	31,079	69	100.2%
	収益的収入計	518,639	771,157	△ 252,518	67.3%
収益的支出	営業費用	585,155	512,172	72,983	114.2%
	土地売却原価	187,961	432,566	△ 244,605	43.5%
	人件費	26,508	27,783	△ 1,275	95.4%
	その他	40,136	51,823	△ 11,687	77.4%
	土地評価損	330,550	0	330,550	-
	営業外費用	20,576	35,203	△ 14,627	58.4%
	支払利息	20,575	35,202	△ 14,627	58.4%
	その他	1	1	0	100.0%
	収益的支出計	605,731	547,375	58,356	110.7%

経常損益	△ 87,092	223,782	△ 310,874	△ 38.9%
特別利益	0	0	0	-
特別損失	0	1	△ 1	0.0%
当期純利益	△ 87,092	223,781	△ 310,873	△ 38.9%

○平成28年度

収益的収入については、賃料収入が計画額を上回ったものの、土地売却実績がなかったため、計画額を約3.8億円下回りました。

収益的支出については、土地評価損を約2億円計上したものの、売却原価が皆減となったため営業費用は計画額を約1.8億円下回りました。

その結果、約0.4億円の当期純利益を計上したものの、計画額を約1.7億円下回りました。

(単位：千円)

平成28年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
収益的収入	営業収益	129,832	517,000	△ 387,168	25.1%
	土地売却収益	0	420,000	△ 420,000	0.0%
	営業雑収益	129,832	97,000	32,832	133.8%
	営業外収益	185,069	177,000	8,069	104.6%
	他会計補助金	157,000	157,000	0	100.0%
	その他	28,069	20,000	8,069	140.3%
	収益的収入計	314,901	694,000	△ 379,099	45.4%
収益的支出	営業費用	260,477	443,000	△ 182,523	58.8%
	土地売却原価	0	380,000	△ 380,000	0.0%
	人件費	27,267	27,000	267	101.0%
	その他	35,942	36,000	△ 58	99.8%
	土地評価損	197,268	0	197,268	-
	営業外費用	18,050	42,000	△ 23,950	43.0%
	支払利息	18,050	42,000	△ 23,950	43.0%
	その他	0	0	0	-
	収益的支出計	278,527	485,000	△ 206,473	57.4%

經常損益	36,374	209,000	△ 172,626	17.4%
特別利益	0	0	0	-
特別損失	0	0	0	-
当期純利益	36,374	209,000	△ 172,626	17.4%

(2) 投資計画

【資本的収支の状況】

○平成27年度

資本的支出においては、企業債償還金は計画額を約0.2億円上回りました。

(単位：千円)

平成27年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
資本的収入	企業債	0	0	0	-
	補助金	0	0	0	-
	工事負担金	0	0	0	-
	その他	0	0	0	-
	資本的収入計	0	0	0	-
資本的支出	土地造成費	0	117,962	△ 117,962	0.0%
	企業債償還金	702,000	680,000	22,000	103.2%
	その他	0	0	0	-
	資本的支出計	702,000	797,962	△ 95,962	88.0%

○平成28年度

資本的支出においては、過去の土地販売に伴う割賦未収金が一括納入されたため、納入金を原資として企業債の繰上償還を実施しました。その結果、企業債償還金は計画額を約0.2億円上回りました。

(単位：千円)

平成28年度		実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
資本的収入	企業債	1,157,000	1,157,000	0	100.0%
	補助金	0	0	0	-
	工事負担金	0	0	0	-
	その他	0	0	0	-
	資本的収入計	1,157,000	1,157,000	0	100.0%
資本的支出	土地造成費	0	50,000	△ 50,000	0.0%
	企業債償還金	1,857,000	1,833,000	24,000	101.3%
	その他	0	0	0	-
	資本的支出計	1,857,000	1,883,000	△ 26,000	98.6%

【企業債等残高の状況】

平成28年度末時点で企業債残高は57億91百万円となっており、計画額に比べ5億46百万円前倒しで償還を行っています。

(単位：千円)

平成27年度	実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
企業債	6,491,000	7,013,000	△ 522,000	92.6%
他会計借入金	1,500,000	1,500,000	0	100.0%

平成28年度	実績①	計画②	差額①-②	進捗率①/②
企業債	5,791,000	6,337,000	△ 546,000	91.4%
他会計借入金	1,500,000	1,500,000	0	100.0%

(3) 財政健全化への取組

【定員の状況】

定員については、計画通りに推移しています。

(単位：人)

平成27年度	実績①	計画②	差額①-②	①/②
職員数	3	3	0	100.0%

平成28年度	実績①	計画②	差額①-②	①/②
職員数	3	3	0	100.0%